

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

国立国際医療センター産婦人科では、東京医療保健大学東が丘看護学部と共同で実施する下記研究のために、本機構で保管する下記の診療情報等を下記研究代表機関に対して提供しています。

この共同研究の詳細をお知りになりたい方は、下記の本機構での研究内容の問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。尚、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対して利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、同じく本機構での問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[共同研究課題名] 臨床情報による高精度分娩進行予測モデルの開発: 機械学習の活用

[共同研究の研究代表機関及び研究代表者]

研究代表機関・研究代表者：東京医療保健大学東が丘看護学部・教授 渡邊 香

[利用・提供の対象となる方]

2011年4月～2025年7月1日までの間に、国立国際医療センター産婦人科において分娩された方のうち、予定帝王切開術の方とデータ利用不可の申出のあった方を除く方

[利用・提供している診療情報等の項目]

診療情報等：分娩時の年齢、人種、身長・非妊時体重・妊娠中の体重増加量、分娩時の妊娠週数、分娩歴（分娩回数）、体温・血圧などのバイタルサイン、食事・排泄状態、分娩前後の検査データ（血液検査、超音波診断による胎児計測値など）、分娩所要時間、陣痛周期の経時的変化、胎児心拍数と変化等

[利用・提供の目的] （遺伝子解析研究： 無 ）

分娩進行を予測する高精度モデルの構築を目的とした共同研究実施

[共同研究機関及び研究責任者]

1. 国立成育医療研究センター周産期母性診療センター 診療部長 小川浩平
2. 国立国際医療センター 産婦人科 中西美紗緒
3. 国立看護大学校 看護学部 助教 田中芳治
4. 新潟青陵大学 看護学部 准教授 田中 瞳

[研究実施期間および主な提供方法]

期間：研究の実施許可日より 2027 年 3 月 31 日までの間（予定）

提供方法：直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他（ ）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本機構倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[国立健康危機管理研究機構における研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター産婦人科 医長 中西美紗緒

研究内容の問い合わせ担当者：国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター産婦人科 中西美紗緒

電話：03-3202-7181（代表）（応対可能時間：平日 9 時～16 時）

[国立健康危機管理研究機構における機関長] 理事長 國土 典宏